環境ボランティアサークル亀の子隊

渥美半島 西の浜クリーンアップ活動

2021年5月16日（日）10：00～11：00

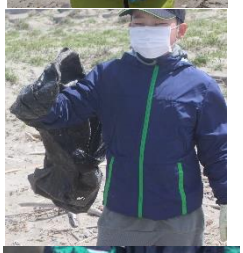
Hポイントあたりの海

海はすべての命の源です。
私たちは、
大昔の人たちのように
もっともっと
海を大切にしなければ
ならないと思います。
そして、
21世紀に生きる私たちは
きれいな海を守っていきたいと
思います。

一般財団法人
セブン-イレブン記念財団

『この活動は一般財団法人セブン-イレブン記念財団の助成を受けています。』

環境ボランティアサークル亀の子隊
連絡先０９０　９１２３　７９８３



みんなで、きれいな海を
守りましょう

ウミゾーメン

亀の子隊ＵＲＬ：http://www.kamenoko.org ホームページ訪問者39780を超えました。

亀の子クラブ

環境ボランティアサークル　亀の子隊　通信　　NO. 238　2021年04月22日号
発行責任　亀の子隊事務局

強風の中、参加者80人で活動

西の浜クリーンアップ活動
2021年04月18日
参加者数　　80名
ゴミの総重量　90Kg

２０２１年度初めての活動でした。昨年はコロナ感染が広がり、中止でしたが、対策をとりながら１年進めてきました。今回も、参加者はマスク着用、手洗い水・消毒ジェルの用意をして開催しました。もちろん活動中は密になりません。対策をしながら、コロナが広がらないことを願い、活動を進めていきたいと思います。

今回の活動への参加者は、何と８０人。愛知県教育スポーツ振興財団の人たちが参加してくれたのをはじめ、名古屋市、豊田市、西尾市、豊川市など市外からの参加者も。また、新規入隊の隊員と親亀さんの参加もあり、例年にない人数で活動できました。

ところが、前日の雨の返しの風が吹き荒れていました。１２月から２月にかけて吹く季節風のように砂が飛ぶほどの風でした。気温も１３度、風の中での体感温度は１０度以下だったことは間違いないでしょう。

参加者がこんなに大勢とは想定できず、ゴミの少ないところを活動場所にした関係で、範囲を広げました。それでも、大きなゴミはさほどなく、葦や小さな流木の中に紛れているような小さなプラスチック片やビニルの破片がほとんどです。袋の数はそれなりにありましたが、重量は一人当たり１Ｋｇちょっとという結果でした。

しかし、ゴミの少ない場所での活動という認識は事務局だけのようで、活動中に声をかけた名古屋の人は「本当にゴミが多いですね」と浜を見ながら言っていました。

活動終了後には、人工ゴミが無くなった浜を見て「みんなで活動すると、本当にきれいになりますね」と言ってくれた人がいました。そうなんです。大勢で活動すると、その範囲から見事に人工物の色が消えます。そうした浜を見て、参加者はそれぞれの人が達成感を持ってくれるのだろうと思います。

強風の中でしたが、春の気配はしっかりと浜にありました。浜のあちらこちらにアメフラシやウミゾーメンが打ち上げられていました。参加者のほとんどの人が知らず、活動終了時のあいさつの中で紹介すると、興味津々の表情がマスク越しでもわかる感じでした。

スナメリの子どもの頭骨もあり、西の浜ノ海が命豊かな海だということについて話をすることができました。だからこそ、ゴミのない海にしていきたいという思い、きれいな海を守りたいという心が広がってほしいと改めて思いました。

２０２１年０５月の活動は１６日（日）です。大勢の力できれいな海を守りましょう。